

森から世界を変えるREDD+プラットフォーム 平成30年度総会 ナレッジ分科会活動報告・次年度活動方針案

幹事：国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林総合研究所



2018年度ナレッジ分科会活動報告

- **ナレッジ分科会・ビジネスモデル分科会合同セミナー：
REDD+の基礎から最新動向まで**
 - 日時：2018年10月17日(水) 15:00-16:30
 - 会場：JICA市ヶ谷 国際会議場
 - 講師：長谷代子 氏（環境省）
 神山真吾 氏（林野庁）

- **REDD+プラットフォームセミナー（3分科会合同）：
対話から行動へ～「ビジネス」×「森林保全」～**
 - 日時：2019年1月23日(水) 15:30-17:00
 - 会場：JICA市ヶ谷 国際会議場
 - 発表者：矢野雅人 氏（三菱UFJリサーチ&コンサルティング）
 山田 薫 氏（JICA）
 江原 誠 （森林総研）

本日

2018年度ナレッジ分科会活動報告 (つづき)

国際セミナー：REDDプラスはどこまで来たか？機会を活かすために

- 主催：国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林総合研究所
- 共催：ITTO、JICA、森から世界を変える REDD+ プラットフォーム

来月

- 日時：平成31年2月6日(水)
- 会場：東京大学 伊藤謝恩ホール
- 参加者数：200名予定(1/28申込み〆切)
- 講師(敬称略)

- Frances Seymour (世界資源研究所(WRI))
- Ruandha A. Sugardiman (インドネシア環境林業省)
- Marieke Sandker (国連食糧農業機関(FAO))
- Joaquim A. Macuacua (モザンビーク森林局)
- Annalisa Savaresi (英国スティアリング大学)
- Gerhard Dieterle (国際熱帯木材機関(ITTO))
- 池田賢志 (金融庁(FSA)) (調整中)
- 奥村 澄 (国際金融公社(IFC))

- パネルディスカッション：全講師

REDD+ Japan logo, Japan Government logo, and GOALS logo are at the top. The background shows silhouettes of people climbing a steep hill against a sunset. Text on the poster includes: 森林総合研究所REDD研究開発センター 平成30年度国際セミナー, REDDプラスはどこまで来たか？機会を活かすために, How far have we reached? - Overview the history of REDD-plus and explore opportunities -, 2019年2月6日(水) 10:00~17:30 (9:30開場), 東京大学 伊藤謝恩ホール (東京メトロ丸ノ内線・都営大江戸線(本郷三丁目)駅徒歩5分), 日本語英語同時通訳・参加無料, 英語講演 フランシス・セイモア (世界資源研究所(WRI) 名誉上級研究員) ルアンダ・アグン・スガルティマン (インドネシア環境林業省気候変動総局長)・講師, 参加申込(1月28日締切) プログラム詳細 http://redd.jpri.affrc.go.jp

お問い合わせ：国立研究開発法人森林研究・整備機構 森林総合研究所 REDD研究開発センター国際セミナー運営事務局
国際緑化推進センター(担当：佐野 裕山) TEL: 03-5689-3450 E-mail: redd-plus@jprn.or.jp

主催：国立研究開発法人森林研究・整備機構 森林総合研究所
共催：国際熱帯木材機関(ITTO)、国際協力機関(JICA)、森から世界を変える REDD+ プラットフォーム
後援：林野庁、外務省、気候変動交渉、環境省、日本リサーチ・センター、シンガポール、日本林業学会、日本林業法学会、森林計画学会



2019年度活動方針案

● ナレッジ分科会に対する要望

- より詳細・専門的な知識を期待する会員がいる一方で、概要・一般的な知識を望む会員も少なくない

● 今後の活動方針・テーマについて

- 引き続きセミナーを開催
 - ⇒ 詳細・専門的知識の提供を基本
 - ⇒ 初学者向けのREDD+の情報提供も
- 関心の高いテーマ（条約交渉、気候資金等）については、来年も注目
- 一方、その他のテーマについても交渉や各国における取り組みの進捗などを踏まえ、柔軟なテーマ設定も心がける